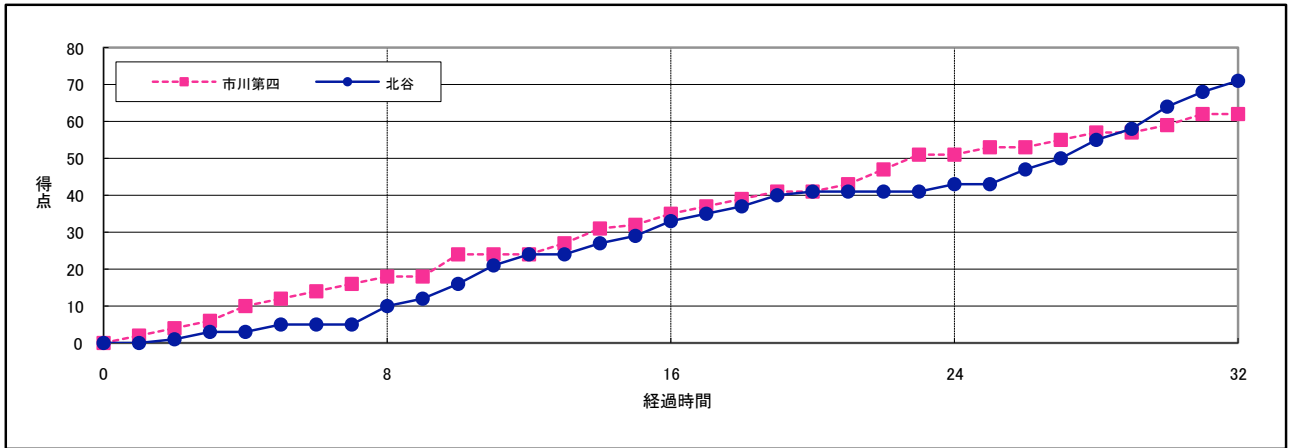


平成21年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 女子 Gコート第6試合 決勝トーナメント2回戦					
日時	8月21日(金) 16:10～					
会場	サンアリーナせんだい					
結果	市川第四	62 ●	71 ○	北谷	沖縄	
	千葉			18 1st 10		
				17 2nd 23		
				16 3rd 10		
				11 4th 28		
審判	主審 玉木 彰治		副審 富樫 貴子			



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

空欄=出場なし

市川第四							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	小出 沙樹	×	23	1	8	4	
5	宮坂 桃菜	×	15	0	6	3	1
6	藤井 理恵	×	6	0	3	0	1
7	岡村 祐希	×	8	0	4	0	3
8	後藤 楓						
9	松丸 裕佳里						
10	櫻本 静月夜						
11	野崎 理満						
12	川崎 未央						
13	山口 莉奈	×	8	2	1	0	3
14	渡辺 杏奈						
15	倉脇 梢	/	2	0	1	0	0
16	岸田 美羽						
17	黒澤 朔良						
18	石井 翠						
監	志村 陽子						
C							
合計			62	3	23	7	8

北谷							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	直田 幸奈	×	13	1	4	2	3
5	安間 志織	×	13	3	2	0	1
6	比嘉 りみ	/	6	0	3	0	0
7	川上 麻莉亜	×	14	0	6	2	2
8	川上 美嬉	×	14	0	6	2	0
9	山城 晴菜						
10	与那覇 沙耶						
11	神谷 景子	×	11	2	2	1	0
12	島袋 舞央						
13	仲村 秋璃						
14	座喜味 瞳						
15	知念 未来						
16	石原 亜美						
17	座喜味 美咲						
18	大橋 遥						
監	當眞 克也						
C	比嘉 学						
合計			71	6	23	7	6

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P, お互いにハーフコートのマンツーマンディフェンスでスタート。先制点は、市川第四#5のドライブイン。#5が立て続けに得点をあげる。北谷は攻め手がなくシュートが入らない苦しい時間帯が続くが、得意の速い展開から#7、#5が得点をあげて、市川第四18-10北谷で第1P終了。
 第2P, 立ち上がり、追いつきたい北谷は#7のバスケットカウントで波に乗る。#5の巧みなパスや#8のジャンプシュートなどで第2P開始4分で市川第四24-24北谷と同点に追いつく。一方の市川第二は#4の果敢なドライブインや#13の3Pシュートなどでリードを譲らず、結局、市川第四35-33北谷で前半戦を終了する。
 第3P, 市川第四は#4、#7の高さを生かしたゴール下のシュートで得点を重ねていく。対する北谷は#4のドライブインなどで得点を重ねていくが、市川第四のインサイドの守りを打ち崩すことができない。その後も、市川第四は#6の速攻などで得点をあげていき、市川第四51-43北谷と市川第四8点リードで最終ピリオドを迎える。
 第4P, 北谷は、ディフェンスをオールコートのマンツーマンディフェンスにして勝負にでる。すると守りのリズムから#8のポストプレイからのゴール下のシュートが決まりだし、追い上げのきっかけをつくる。たまたま市川第四はタイムアウトをとるが、流れをかえることができない。北谷は、#5のスティールや#11の連続3Pシュートなどで残り4分、ついに北谷が逆転する。反撃したい市川第四は#5のドライブインや#13の3Pシュートなどで得点をあげるが、高い個人技を持つ北谷の攻撃を止めることができずにタイムアップ。市川第四62-71北谷と、北谷が接戦を制して、準決勝に駒を進めた。